

わたしの 妊娠報告書

記載日 2017 年 12 月 5 日

おめでた宣言日	2017 年 10 月
年齢 (42) 歳	平成 (27) 年 (1) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (体外受精, 顕微授精)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	() 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	(2) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・ 体を冷やさない事・カフェインや飲酒は "できるだけ" 控える。
- ・ 睡眠時間を増やす (早く寝る)
- ・ 体に良い食事・旬の物を食べる。
- ・ ウォーキングなど "適度" に運動する
- ・ 湯舟にじっくり 体をあたためる

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

働かながら治療をしていたので、仕事の調整が「難しい」でした。
特に「痛み」が「ひどい」は「なから」た「で」す。
治療しないと「できない」のは「理解」していたので、「がんは」「悪し」かないと
思っていました。

その他（通院・治療費・家族など）

夫婦共に「高齢」であったので、「最初」から「体外受精」に「トライ」して
「ので」、やはり「治療費」は「高額」になった。
でも「双方」の「両親」の「理解」もあり、「金額」は「かかっても」夫婦の「がんは」
「気持ち」に「応援」してくれていた「ので」、通いやすかった。

治療中の方へのアドバイス

先の「見えない」「チャレンジ」は「疲れる時」は「色々」あると「思います」。
私も「途中」何か「月」か「休んで」、『本当に「こゝまで」して「子供」が「欲しい?」
とか「色々」考えて「も」も「した」日「も」ありました。
でも「もし」私達「夫婦」に「子供」が「いたら」「楽しい」「だろうな」と「楽しい」事を
「思い浮かべて」前向きに「とらえる」事「に」しました。

スタッフへのご意見など

いつも「忙しい」「そうだが」、優しく「対応」してもらって「良かった」。
質問しても「しっかりと」した「答え」を「頂いて」嬉しかった「です」。